

国語の学習について

3年生の国語の目標

相手や目的に応じて、調べたことなどについて、筋道を立てて話すことや話の中心に気をつけて聞くことができるようにし、また進んで話し合おうとする態度を育てます。

相手や目的に応じて、調べたことなどが伝わるように、段落と段落の関係などを工夫して文章を書いたり、適切に表現したりしようとする態度を育てます。

目的に応じて、内容の中心をとらえたり、段落と段落の関係を考えたりしながら読むことができるようにし、幅広く読書しようとする態度を育てます。

1年間の学習内容

	学習する教材名	おもな学習内容
一 学 期	どきん きつつきの商売 国語辞典の使い方 漢字の音と訓 きちんと伝えるために ／こそあど言葉 言葉であそぼう／こまを楽しむ 気になる記号 もうすぐ雨に 「ありがとう」をつたえよう 本は友だち	<ul style="list-style-type: none"> 音読を工夫したり、様子を想像したりして。詩の楽しさを味わいます。 選んだ場面に合った読み方を考え、分担を決めて音読発表会をします。 国語辞典に興味を持ち、使い方を練習します。 漢字の音と訓を知り、読み方や書き方に慣れます。 話の中心に気を付けて聞き、適切な言葉づかいで筋道をたてて話します。 段落ごとのまとまりをとらえて読み、感想を話します。 報告するために必要な事柄を調べ、報告する文章を書きます。 文章を読んで感じたことを話し合います。 目的に応じて書き方を工夫して手紙を書きます。 学校の図書室で紹介したい本を見つけ、ブックトークをします。
二 学 期	わたしと小鳥とすずと つたえよう、楽しい学校生活 ローマ字 ちいちゃんのかげおくり すがたをかえる大豆 食べ物のひみつを教えます 三年とうげ たから島のぼうけん	<ul style="list-style-type: none"> 音読を工夫したり、様子を想像したりして、詩の楽しさを味わいます。 友達の意見をよく聞いて、自分の意見との違いや共通点を考えながら話し合います。 ローマ字の読み方や書き方を学びます。 場面の様子を言葉や文から想像して読み、感想を深めます。 段落構成「初め・中・終わり」がわかり、大きなまとまりで読みます。 身近な食べ物について本で調べ、まとまりを考えながら文を書きます。 いろいろな地域や国のお話に興味を持ち、学校の図書室で本を探して読みます。 想像をふくらませて物語を書きます。

	言葉を分類する	・言葉の性質に着目して言葉を分類し文章表現に使用します。
三 学 期	雪／ゆき／雪 ありの行列 しりょうからわかる、 小学生のこと ことわざについて調べよう モチモチの木	・言葉の響きやリズムから、詩のおもしろさを感じ取ります。 ・段落のつながりを考えて文章を読みます。 ・大事な言葉を強調したり間のとり方に注意して話します。 ・しらべたことを報告する文章を書きます。 ・自分で課題を設定し、学習方法を工夫して取り組むことで、自ら学び自ら考える力を身につけます

家庭へのお願い

- 文章をすらすら読むことは、内容を正しく深く理解することにつながります。教科書を声に出して繰り返し読むことや、読書に親しんだりすることはとても大切です。音読の宿題や読書の習慣づくりにご協力ください。
- 年間 200 字の漢字を学びます。音訓の読み替えを含めると、正しく身につけるには努力も必要です。漢字の成り立ちや様々な使い方を知るなど、興味をもって学習できるよう声かけをお願いします。
- 話す・聞く力は、日常の温かい人間関係の中で培われます。相手を大切にして伝えたいことが伝わるように、良い話し手・良い聞き手を目指してみましょ。